

凡例

1. 本目録は本学収蔵の「土佐派絵画資料」(収蔵番号：3001)のうち肖像粉本の一部を収録するものである。収録の対象としたのは昭和28年に作成された「土佐家粉本目録(旧目録)」の整理番号163・164・165・184・385・404を当てられた148点のうち画題の性格上、将来他の目録に収録することが望ましいもの3点(163-1,163-11,164-48)を割愛したものである。
2. 目録は解説、目録本編、人名解説、総目録、索引から構成されており、収録資料には全てに通番を打ち資料番号を与えた。
3. データ記載は資料番号、品名、旧目録番号、材質、員数、法量(本紙の縦×横、単位はミリ)、年紀(模写原本の年紀は()で示した)、作者(模写原本の作者は()で示した)、墨書、印章、備考、墨書(縦書き、貼紙、紙背など注記なきものは本紙の墨書。但し、本紙に於ても賛、短冊形は注記した。)の順に配列したが、データの無い項目は削除している。
4. 資料の配列には旧目録の分類を基準にしながら利用の便を考慮して改編を加えているが、特に一貫した方針を持つものではない。
5. 本目録に収録した資料は、撮影(白黒)、裏打とも全て終了している。
6. 目録の編集は次の者が担当した。
 - 榑原吉郎(本学教授)
 - 岩間 香(本学非常勤講師)
 - 大須賀潔(本学学芸員)
 - 松尾芳樹(本学学芸員)作業分担は、資料の調査に全員があたり、解説を榑原、人名解説を岩間、目録及び索引の整理に松尾があたった。